

## 平成25年度のヒアリング・アンケート調査の実施方針について(案)

平成25年12月20日

### 1. 調査の目的

地震調査研究推進本部では地震調査研究の成果を着実に国民や地方公共団体の防災・減災対策に繋げ、災害発生時の経済的・人的な被害を低減することを目的として、地震調査研究を推進しており、例年、地震調査研究成果の普及展開方策を検討に当たっての基礎資料を得ることを目的として、国民や地方公共団体の地震調査研究成果に対するニーズ等を把握するためのアンケート調査等を実施。

### 2. 平成25年度の実施について

経年変化等の把握を目的として、例年と同内容の質問による定常的な調査を引き続き実施。

また、例年定常的な調査と併せて、テーマを掲げて調査を行っており、平成22年度までは、地震調査研究推進本部の成果の効果的な普及方策についての議論のため調査、平成23年度は新総合基本施策見直しの議論のための調査、平成24年度は今年度作成する教材作成等のための調査を行った。

平成25年度については、平成24年度から新たに始められた、津波長期評価に関するの、ニーズ調査等を行い、今後の審議に資することを目的として、これに関する調査をメインとする。調査方法としては自治体へのヒアリング調査と一般国民及び自治体へのアンケート調査を行う。